

**学校教育目標**

笑顔と自信に満ちあふれ
夢が語れる
「大津っ子」の育成

大津小学校
学校通信
第1号

ぼんじてっ てい
凡事徹底

平成30年
4月27日

【文責：山本】

学校づくりの基本姿勢

当たり前のことが
当たり前ができる
自分になるよう



夢が語れる「大津っ子」を育てます

～学校・家庭・地域が一体になって 子どもたちに自信を持たせましょう～

新学期にしか感じることでできない期待と不安の交錯する独特の緊張感の中、全校児童675名で平成30年度がスタートしました。今、新緑の映える中を子どもたちは元気に登校しています。



さて、学校では、年度当初にその年の**学校教育目標**を定めます。平成30年度の教育目標は、PTA総会の折りにお話ししましたとおり、次のように定めました。

平成30年度 **学校教育目標**

**笑顔と自信に満ちあふれ
夢が語れる「大津っ子」の育成**

「大津っ子」一人ひとりに大いなる**夢**を語らせたいたい・・・しかし、単純に**夢**を語れと言われても、自分に**自信**が持てなければなかなかそうはいかないでしょう。ならば、一人一人に**自信**を持たせたい。そのためには何が必要か？ そういう大津小学校教職員の思いがこの教育目標に込められています。

自信を持つためには、まず、しっかりと自分を見つめ、日々の学習や様々な体験を積み重ねていくことが必要でしょうし、豊かな人権感覚や思いやりの心を育めば子どもたちに**笑顔**があふれ、前向きな姿勢を作り出すことにもつながります。



素敵な笑顔が輝く学校に・・・

今後、大津小ではこのような教育内容の充実を図りながら、目標達成のため、全職員一丸となり「チーム大津小」として、教育活動に取り組んでいきたいと考えています。

【目標達成の指標】

「全国学力・学習状況調査」における質問紙調査「⑩将来の夢や目標を持っていますか」の設問に対して、「あてはまる」の回答率100%を目指します。

今年のこだわりは・・・「徹底」

～「大体できた」で終わらない～

「大体できた」とは、出来ることはできたが出来ていない部分も少し残っていることを意味します。だから、厳密に言うと「できていない」のです。しかし、「大体できた」で満足してしまうことって多いですね。

昨年度から「**凡事徹底**」を合言葉に自分たちの生活の足元に目を向け、当たり前のことが当たり前ができる自分をめざしてがんばってきました。その結果、確かに**大体できるようになった**ことは増えてきたと思います。しかし、**徹底してできた**ことは少なかったと反省しています。やる気はあっても、徹底することは難しいものです。さらに、徹底しないことには成果や達成感を味わうことができないのが現実です。今年は**徹底すること**にこだわっていきます。そして達成感を味わいたいと思います。先日の始業式でも、全校児童に「自分たちで徹底できることを見つけてチャレンジしてみよう」というお話をしたところです。



先日4月19日(木)の「1年生を迎える会」の中、全校で「無言ゲーム」に挑戦してくれました。一言も話さずに集会の隊形から登校班に並び直す単純ながら難しいゲームです。しかし、みんなで集中して600名を超える児童の足音だけが響く体育館の中、無言で並び直すことができました。無言を徹底できたことで、いつのまにか全校児童に一体感が生まれました。



全校みんなで「無言ゲーム」

徹底できることは、本当に素晴らしい！

大型連休(GW)を安全に過ごすために

いよいよ28日(土)から、大型連休に入ります。ご家庭でも様々な計画を立てておられることと思います。安全で楽しい連休となりますよう、本日「**連休中の安全なくらしについて**」のお便りを別途配布していますので、ご家庭でもご指導をお願いします。

